

あなたが輝く☆エネルギー的お仕事との付き合い方



初めまして、鈴木なおこと申します。

この度は無料特典ブック「エネルギー的お仕事の付き合い方」にお申し込みいただきましてありがとうございます。

この特典では**お仕事について、エネルギー的な視点からみたお話**をしていきます。

普通の本やネットでは明かされない内容です。

この特典を読み終わる頃には、新たな視点でお仕事を見ることができているでしょう。

お仕事とは人生そのものです

お仕事は人生の中でもとーっても長い時間するものです。

例えば一日24時間の中で、お仕事は8時間とします。
始業前の準備や終業後の片付けなどで30分ずつとして9時間、
通勤時間に1時間としたら行き帰り合わせて10時間。

このケースでは、起きている間のほとんどがお仕事とともにあります。

(実際、残業とか出張ともなればもっと長い時間になりますし、日々頭の中はお仕事のことだらけの方もいます。)

だからこそ、どのようにお仕事と関わっていくか、付き合っていくかは、
人生の大きなテーマになります。

つまり、

どのようにお仕事をしているか＝どのようにいきているか、

ということです。

お仕事とは人生そのものになります。

この無料特典ブックでは「お仕事を通じてあなたの人生が輝くヒント」を
プレゼントできたら幸いです。

どうぞ最後までお付き合いください。

それでは始めましょう。

自分に合うお仕事って？



「どんな職業をしたらいいのか？」

「自分に合うお仕事とは？」

「どんな働き方がいいのかな？」

こんなお悩みを持っている方は多いと思います。

こういう悩みがあると、人は昔は本屋さんにいきました。

今ではネットで検索ですね。

適性検査などもありますし、

「〇〇になるには」
というサイトを読んだりしますよね。

そう、
多くの方はまず「**職業**」から入ります。

どんな「職業」をするか。
何を仕事にするか。

子どもの頃、よく聞かれましたよね。

「**何になりたいの？**」

子どもですから、親や周りの大人の職業かテレビや本でみたお仕事しか知らないのです、

「運転士」
「お店屋さん」
「看護師さん」
「お医者さん」
「学校の先生」

などなど、職業を答えます。

「何になりたいの？」

と大人は簡単に聞きますが、実はこの質問が大きな落とし穴になります。

「何になりたいの？」

と小さい頃から聞かれつづけていると、
人は「何かにならないといけない」と思います。

そのまま大人になって、
「何かの職業に就かないと」

と就職活動を始めます。

今の自分以外の何かになろうとします。

そのために勉強したり、資格試験を受けたり、専門学校に行ったり、教材を買って勉強したり。

そうしないと何ものにもなれない、と思っています。

これが大人になっても「何をしたいのかわからない」となる大きな原因です。

大人になっても自分探しの旅に出たり、
ジョブホッパー（すぐにお仕事を辞めては就職を繰り返す人）になったり。

いつまでたっても自分の居場所を見つけることができません。

じゃあ、どうしたらいいのか。
これからお話ししていきたいと思います。

お仕事とは自分が成長できる場所



日本人にとって、本来お仕事とは一生を通じて自分を磨いていく場でした。

海外は違いますね。
特に欧米諸国は聖書に罪を犯した者が仕事をさせられる、という記述があるくらいですから、仕事をするのは苦痛です。

経験なキリスト教徒の方々は日曜日には働きません。

働くことは悪なのです。

早期リタイアとか、長期休暇とかは欧米の発想です。

一方、

日本は古くから八百万の神を信仰している国です。

八百万の神々はそれぞれ自分のお仕事を持っています。

日本は神様ですらお仕事しているのです。

お仕事を通じて神と通じ、自己を成長させていく。

そんなベースがあります。

日本人にとって、仕事は苦痛ではなく、むしろ日常の出来事。

喜びですらあったのです。

(このお話をしていると今日の本筋と離れてしまうのでこのくらいにします。)

今の現在人がどこまでお仕事に喜びを見出せているかは別としても、昔の日本人はそういうベースがあったんだな～と思ってくださったらと思います。

昔々の話を持ち出して何を言いたいか、というと、

どんなお仕事をしているか、というのは

その人本人の幸せや才能の開花とはあまり関係がない、ということです。

なぜなら、

今あるお仕事は何かのご縁で繋がっているので、

そこから何かを学ぶためにそこにいるからです。

今は職業を選べる時代ですから、かえって悩んでしまいます。
しかし何かの縁で今のお仕事に就いているわけですから、今しているお仕事になんの意味もない、ということはないです。

**どんな仕事をしているかが問題ではなく、
どういきているか、
どういう心持ち、
どういう意気込みでお仕事をしているか、
ということが問題です。**

じゃあ、
なぜ「不安」になるか。
なぜ「自分はこの仕事でいいのか？」と思うのか。

それをこれからお話ししていきますね。

足りないものはスキルじゃない。〇〇と〇〇だ



よく人からご相談を受けます。

「これから〇〇の勉強を始めようと思います」

「〇〇の資格にチャレンジしようと思います」

と新たな**スキルを求める相談**です。

実はスキルを求めるのは理由があります。

スキルを求める原因は

- ①**自分の未来を信頼していない**
- ②**自分が愛情的に満たされていない**

の二つです。

ですので、

例え、難関の資格試験に合格したとしても、

自分を信頼できず、愛情が満たされていないならばまた違う形でスキルを求めます。

スキルとはパワーです。

スキル＝パワー

パワーを求めるということは

自分をもっと強くする、ということです。

ゲームでどんどんアイテムを追加していくみたいな感じです。

すると強くなっていきますよね。

しかし、そのアイテムがなくなった時、人は丸腰です。

どうなりますか？

ここで誤解が生じないようにしたいのですが、
資格や勉強を否定しているわけでは一切ないです。

むしろ、
勉強は一生涯続けることだと思っています。

でもその勉強をする源泉が

「認められたい」

「褒められたい」

「すごいと思われたい」

という自己満足からくるものでしたら、
本当の意味での「勉強」ができません。

もしそのまま勉強をしていくと、
心がどこかに追いやられて

頭が固くなっていきます。
すると心が冷めていって人間性が失われていきます。

これは勉強に限らず、お仕事でもそうです。

「その道のプロ」と言われている人や
まあそうでなくてもすごく探求している人がいます。

ものすごく探求しているとある意味気持ちよくなってきます。

快樂です。

そのまま突き進むと人間性を失っていきます。

ですので、
その道のプロと言われる人たちでも
人との交流、心の交流を失った人は
周りの人、スタッフや家族、関係者とトラブルになったりすることが多いで
す。

または体を壊します。
事故にあったりします。

これはどういうことかという、
自分の世界に入り込んでいるので、**エネルギーの循環が起きないためです。**

いきなりエネルギーの話を持ち出してしまってもめんなさい^^;

ここからはエネルギーのお話をしていきますね。

エネルギーとお仕事の関係



「エネルギー」と「お仕事・人生がうまくいく」のは深い関係があります。

お仕事や人生も突き詰めていくと、

エネルギーが循環しているかどうか、

という一言に尽きます。

エネルギーとは何か、というところ
ととりあえず

その人の持っている
熱量、
愛情、
よくしたいと思う意思、

と置いていただけたらと思います。

**これらの循環がなくなった時、
全てが止まってしまいます。**

- ・健康面であれば、調子が悪くなって、放っておけば病に至ります。
- ・お仕事であれば、やる気がなくなったり、調子が悪くなって、トラブルが発生したり、何やってもうまくいかなかったり、邪魔が入ったりします。

じゃあ、どうしたらいいのか、というと、

頭で考えず、目の前の人、ことに精一杯心を込めて集中する。

です。^^

単純すぎて拍子抜けしますよね。

わかります。

調子の悪い時ほど、
焦ります。
イラつきます。
他人のせいにしたくなります。

でも、
そんな時ほど目の前のことに、日常に、集中します。

自分をなくして、
「自分が自分が」という自分をいったん離れて、
自分の大切な人という時間を増やしてみたり、
目の前の人は何を望んでいるのか思いを馳せてみたりします。

それを続けます。
怖いけど。
焦るけど。

とにかく、落ち着け、落ち着け、と自分に言い聞かせて。

すると、
一旦は沈むこともあるかもしれません。

一旦はひどいことも起こるかもしれません。。

でも
それはもうすぐ跳躍できるサインです。

ジャンプの前の踏切のようなものです。

もしそれを続けることができたなら、

だんだんと

自分の未来に対する信頼

自分自身が守られているという大きな愛情

に気づくことができます。

これは誰かに与えられるものではありません。

もう大人に成長したあなたは自分自身で

自分を信頼し、

人から受けてきた愛情を思い返して自分自身に愛を感じることができます。

誰しも満たされない何かを持っています。

それは傷ではなく、
成長するチャンスです。

それを傷と捉えると、人生をこじらせてしまいます。

ヒーリングなど受けなくても
自分の治癒力で乗り越えていきます。

その一つの方法が
目の前のことに集中する。
自分を忘れるほど。

自分をいったん置いておいて、自分の役目を徹底する。

これは本当に効果テキメンな処方箋です。

自分の満たされない思い、
将来に対する不安、

私もありました。

ずいぶん長い間、自分探しの旅に出ていましたし(^_^;)

スキルを求めて、
資格試験にハマりまくっていましたし。
すごい時間とお金を費やしてきました。

そんな私だから言えることがあります。

スキルを求めているも心の隙間は埋まりません。

これからは自分からエネルギーを循環させていくこと。

少なくとも、「これからそうなっていこう」ということです。

私たちは小さい頃から、
成績で判断されたり、
成績順に進学させられたり、
学歴順に就職口が決まったり、

してきました。

自分という人間が形成される段階で、
『「スキル」「パワー」を持たないと、やられるぞ!』

という洗脳を受けています。

大人になってもそのまま疑問を持たずにパワーを求めるのは、何らおかしいことではなりません。

むしろ当たり前前の結果です。

ただ、
違和感はずっとあったと思うのです。

その違和感こそが本来の自分の道に至る、大きな道しるべになってくれます。

スキルやパワーを持っていない自分を責めないでください。
バカにしないでください。

スキルやパワーを持っていない人を責めることもバカにする必要もありません。

「なんかわかんないけど、どうにかなるだろう。」

「自分の将来はきっと良くなるはず」

「今までなんだかんだ言って食べ物だけは食べられてきたな〜」

「誰もいなかったらここまで大きくなれなかったな〜」

ふとそうしてみる。

スキルを求める自分に飽きて、どうすればいいか、自分の仕事とは何か、がぼんやりと見えてくるので大丈夫です。

まとめ 自分とお仕事



自分とお仕事を考えるときに、したいことをこれからお話ししますね。

どうお仕事をするか＝どう生きるか

だとお話ししました。

**どう生きるか、
どういう人たちと生きたいか
どういう人たちのお役に立ちたいか**

これに思いを馳せて、考えます。

正確にいうと、「思い出す」。

「こうしたかったんだ！」

と気づく。

そうするのがお仕事との関係を気付くファーストステップです。

ちなみに私の話で恐縮ですが、少し最後にお話させていただきます。

私は整体師を始める前、
本当に職を転々としました。

上場企業の経理
レストランのウェイター
ワインの勉強（ソムリエを目指す）
編集者
フリーライター
翻訳
校正

その後、整体に出会い、今に至ります。

転々としていた頃は

自分のことがメインでした。

人に喜ばれる、という視点より、
自分が楽しいこと、
人から褒められること

が判断基準でした。

それなりにうまくいっていましたが、
なぜか続かないのでした。

整体師というお仕事を始めてからは
クライアントさんと一対一です。

整体院開院後もいろいろとありましたが、
それでも最終的には

**「治癒力を高めて、自分で自分を治せることを知ってもらいたい。
そして人が自分自身を信じて、将来を信じられるように
その人の才能が開花するようなサポートをしたい」**

と思うようになりました。

今でもその思いは変わりません。

今この特典ブックを読んでくださっているあなたに対しても同じ思いです。

世の中には「成功するため」のあらゆるテクニックが山のようにあります。

いろいろやってみて思うことは、「**成功はテクニックじゃない**」ということです。

今、私はとても不思議な環境でお仕事をしています。
ビジネスで成功している方たちとともにお仕事をさせてもらっています。

そういう方たちといて思うのは、**成功する方法は「どう生きるか」**である。
ということです。

もちろん、テクニックを学ぶことも最初は必要かもしれません。

でも最終的にはどのような志を持っているか、なのです。

今、全てが腑に落ちなくても大丈夫です。

これから時間をかけていろいろな学びをシェアできたらいいなと思っています。

今回、何かのご縁でこのブックを読んでもらっているので、
今後もメールレターを通じて、
あなたのお仕事がどんどん良い方へ向かって、
毎日が今までよりもっと充実するような内容を提供できたらと思います。

世の中は、どうしても即効性を求めたり、結果重視の世界ですが、
実はそこに執着すると努力とは反比例して不幸せになっていきます。

心はいつまでも満たされないままです。

心が満たされて、軽く、明るく、温かくなっていくには
日常をどうしていけばいいのか。

何も難しいことではないです。

とてもシンプルです。

そういうお話をこれからもメールを通じてシェアしていきたいと思います。

今日は最後までお読み頂きまして、本当にありがとうございます。

あなたがお仕事を通じて、より輝いていくことを祈って。

感謝の中で。

鈴木なおこ